4.1 工場・事業場における先導的な脱炭素化取組推進事業／設備更新補助事業

①都市ガスへの燃料転換によるCO_2削減とBCP対策強化の実現

東京特殊硝子株式会社（群馬県藤岡市／その他の製造業）

【HP】https://www.tokyo-tokushu-glass.co.jp/　【備考】代表申請者　ー

赤文字：該当箇所 ｜ 灰色文字：該当外

補助事業の紹介

補助事業名	工場・事業場における先導的な脱炭素化取組推進事業
補助事業の概要	① 設備更新補助事業 ② 企業間連携先進モデル支援
実施目的	工場・事業場における先導的な脱炭素化に向けた取組を推進し、脱炭素化に向けて更なる排出削減に取り組む事業者の裾野を拡大すること。CO_2排出量50t以上3,000t未満の工場・事業場を保有する中小企業等に対し、「CO_2削減計画策定支援」の策定支援、その計画に基づく設備更新支援すること。
交付対象	民間企業等
補助率	① 標準事業：1/3（上限1億円） ② 大規模電化・燃料転換事業：1/3（上限5億円） ③ 中小企業事業：以下ⅰ）ⅱ）のうちいずれか低い額（上限0.5億円） ⅰ）年間CO_2削減量×法定耐用年数×7,700円／t-CO_2 ⅱ）補助対象経費の1/2

①都市ガスへの燃料転換によるCO_2削減とBCP対策強化の実現

事業の概要

補助金額	補助金額	約7,113万円
	補助率	1/3
導入設備	従前設備	燃油炊きボイラ 吸収式冷温水製造装置 コンプレッサ
	導入設備	ガス炊き蒸気ボイラ ガス炊き吸収式冷温水製造装置 熱回収コンプレッサ
事業期間	稼働日	2025年1月
備考	導入台数	6台



ガス炊き蒸気ボイラ



ガス炊き吸収式冷温水製造装置

事業の効果

エネルギーコスト※

▲約7,933（万円／年）

CO_2削減効果

約2,316（t-CO_2／年）

投資回収年数

2.9（年）→ 1.9（年）

CO_2削減コスト

2（万円／t-CO_2）

副次的効果

- **機器更新に伴う出力調整自動化や、メーカーのクラウド監視により、自社での調整・監視作業負荷が軽減**
- **燃料転換によって災害時の重油漏れリスクを無くし、BCP対策を強化**

※ エネルギーコストは、電力単価：21．6円／kWh、（出典：電力・ガス取引監視等委員会HP）、A重油単価：105,866.7円／kL、灯油単価：119,555.6円／kL（出典：資源エネルギーHP）を用いて試算したものである。

事業者の声



小林 竜一｜産業硝子事業部工務部　部長

- 弊社は2030年度CO_2排出量を、基準年度比（2013年度）38%減を目標に掲げています。工業団地内への都市ガス引き込みも近隣工場との協調により実現できた事で、燃転及びCO_2削減、BCPの強化や地域避難場所の指定工場認定等による地域貢献を果たすことができました。
- 本活動はA重油／灯油ボイラ・燃油焚き吸収式冷温水機の燃転、熱回収コンプレッサーによるコージェネ化を主体とした補助金事業の活用による機器の更新を実現でき、目標達成に向けて大きく前進しました。引き続きCO_2削減に向け取り組んで行きます。